

地域課題

- ✓ 市基本構想・基本計画に掲げる「共創のまちづくり」を推進していくため、**産・学・官・民すべてのステークホルダーが、目指すまちのありたい姿や、実現に向けたプロセス、注力すべき政策課題を共有できる仕組みが不十分**
- ✓ 若い世代を中心に、**従来手法では市政・まちづくりへの十分な参加が得られていない**

事業主体：調布市

【推進体制】

<構成メンバー>

- 産：(株)Liquidous
- 学：(大)電気通信大学
- 官：調布市

目的・概要

- ✓ まちづくりの主役である**市民を含め、まちづくりに関わる様々な主体が、共創の場に「ジブンゴト」として関心を持って参加できる環境を整えます。**
- ✓ 併せて、幅広い市民の主体的な参加や市民の満足度向上に課題を持つ都内各自治体への**横展開が可能な事業モデルを調布市において実装**することを目指します。

取組

① 政策課題の探求

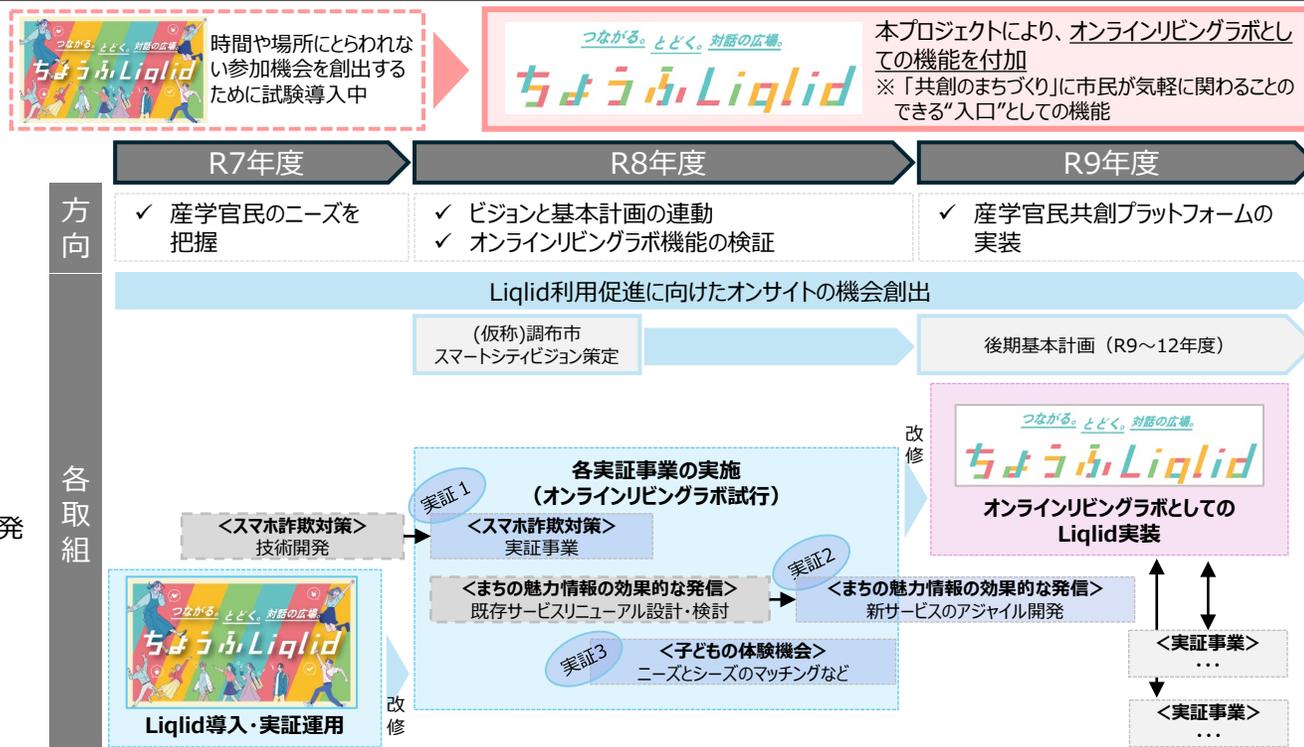
- ✓ デジタル技術を活用した市民のQOL向上に向けて、**“産学官民連携”により取り組むべき政策課題を探求**する。
- ✓ 時間や場所にとらわれない新たな市民参加の手法として、市民参加型合意形成プラットフォーム「**Liquid**」により、**より多くの市民の巻き込み**を図る。
- ✓ 令和8年度を目途に、産学官民連携により目指すまちの将来像や、重点的な政策課題の設定を含む取組の方向を定めた「**(仮称)調布市スマートシティビジョン**」を策定し、**行政計画との連動**を図る。

② ビジョンの実現に向けたデジタル技術を活用した各取組

- ✓ 設定した**各課題の解決に向けた実証的取組**について、**より多くの市民の巻き込みを図りながら取り組む**。
- ✓ Liquidを「検討→試行→評価→再検討」の一連のアジャイル開発を行う**オンラインのリビングラボとして活用**しながら各実証的取組を進めていく。

リビングラボ機能検証のため、先行的に着手する実証の取組

- ▶ スマートフォンにおける特殊詐欺対策
- ▶ デジタルマップ活用によるまちの魅力情報の効果的な発信
- ▶ 子どもの体験機会の充実



様々な市民、団体等が市政に関心をもてる環境を構築し、調布ならではの“共創まちづくり”を目指す